

官房第五四三號

昭和四年交軍事費造船及修理費ヲ以テシテ製造

訓令案

大臣 榎

次官

副官 村松

昭和四年四月二十二日

艦政本部長



第三部長



第四部長



第二部長



會計課長



部員



参事官



口其為



電務局長代



局員



經理局長



0521



四

4-9



所屬海軍工廠ヲシテ

江 宣

三ノ下雜船別号ノ通リ(勅令)七三ノ下

但艦船造修濟跨ヲ檢査規則第二十二條ニ依リ許可

ヲ定メテ著者ノ心ヲ得ル

明治四十年四月十三日

海軍大臣

佐世保陸軍部員多喜友之記

附記

海軍省協定經費西元書局明細書ヲ檢査後港務部用泥炭器船ヲ
揚ケ之七三ノ下年交檢査戰利後港務部用泥炭器船ノ
在ニ日英ノ製法ヲ用也又水路部用押送船製造急用西元十
年別号ノ如ク變更セリ但馬公用十五噸起重器船ノ計畫
完全ニ元方ノ豫算增加ス

汽力

四十年度軍事費造船及修理費

雜船製造

佐世保鎮守府所管

附屬廠	船種	隻數	材料費	職工費	計
馬場要港部	空噸起重器船	壹	六四六八七〇〇	四八三三三〇〇	一三三〇〇〇〇〇
水路部	押送船	八	一六三六五〇	一一〇六一四一	二七四二六四一
	計		六六三三三〇	四九四九二四一	一五七四二六四一

(單位：圓)

0523

供覽



継業部

第四部長
第三部長

第三部長

經理局

12 仕

第一二二號ノ一九

封密

高千穂機関部修理委託ノ儀

三付報告

軍艦高千穂補助エンジンノ毀傷一時艦

内應急修理施行セシモ本月八日再ヒ裂ケ使用

比機関部員当地工場ニ一部銅管ト取替ケシ終

費百六十兩ヲ要ス見込心止上尙在上海南清

船隊司令官ヨリ電請有之候付即時電請

一官リ依託施行方同官、委任セズ候各此

段及報告候也

明治四十四年四月廿日

加藤

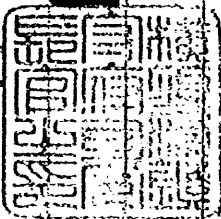
主任局

員

加藤

官房第一五〇號 加藤 領守 司令官 上村 彦之丞

官房第一五〇號



0524

4.26
四上
5
6

海軍大臣齋藤實殿

0525

官房第一五七三號

海軍 工務第六三〇号 軍艦丹後 機 附 部

大臣 次官

副官

植務

参事官

に十月五日より起案

田 五郎

軍務局長



局員



經理局長



主任局員



艦政本部長



第三部長



第四部長



部員



會計課長



田面 五郎 田五郎

0526

4-20 田五郎

改正、件認許ス

但シ西復ノ北流下シテ東ノ融ニコトヤモニシテ

セサニ標西復ノ沿ヒ少許ノハリゲナリ

ハイチノラ附着スル義ト心得クシ

明治四十一年ハリサシ

0527

艦政本部

四月十一日

艦政本部長

第四部長

第三部長

會計課長

局長

副官

參謀長

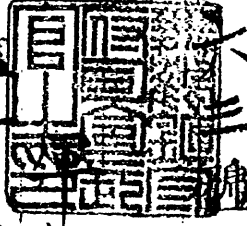
機關長

副官

海軍

海

軍



艦丹後機關部改造方上申

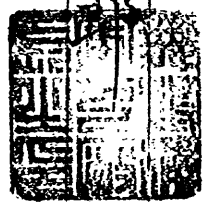
軍艦丹後主軸舷外履取除キ改造方必要ト認メ

候條御認許相成度別紙關係書類相添ヘ

此致上申候也

明治四十一年四月十日

舞鶴海軍工廠長中溝徳太郎



海軍大臣齊藤實殿

官房第一五七二號

0528

軍艦丹後改造工事理由并方案書

工務局長

中清

造船部長

磯田

造船部長

磯田

海

軍

0529

200. 100.

軍艦丹後改造工事理由并ニ方案書

主軸舷外覆改造

理由 従来主軸舷外部ハ全部厚貳分、一吋ノ鋼

板ヲ以テ被覆シアルヲ以テ鋼 鋳ヲ切り取り

覆ラ外サハバ推進軸及軸管 採取ハ勿論

検査ラモナシ能ハザルノミナラズ主軸、對シテ充分

保存法モ從テ施行困難ノ場合モ可有之不便

不敷ニ付改造ヲ要ス

方案 従来ノ覆ヲ取外シ舷尾管及「シヤフト」ブラッケツ

止ニ接セン部、短少ナル別箇ノ覆ヲ設クン者トス

(別番参照)

工事日數及工費材料費ハ今艦修理復

官房第六一七號

舞工第ニノ二軍艦五口專機

指令按

大臣

次官

副官

四十一四月十三日起案

經理局長

軍務局長

村松

吉川 參事官

艦政本部長



第四部長



第三部長



會計課長



部員



主任局員



局員



0533

0534



下以

CHB

艦政本部長

0232

會計課長

副官

村松

吉 参事官

大臣

四十一年四月十三日起案

次官

藤田

軍務局長

伊藤

局員

伊藤

經理局長

藤田

主任局員

梶

小林

伊藤

0533

0534

清水

藤田

伊藤

藤田

官房第一六一七號

舞工菜二

指令按

舞ノ二ノ二軍艦五口専機

海軍

4-15 翠

あ

第一號
 第二號
 第三號
 第四號
 第五號
 第六號
 第七號
 第八號
 第九號
 第十號
 第十一號
 第十二號
 第十三號
 第十四號
 第十五號
 第十六號
 第十七號
 第十八號
 第十九號
 第二十號
 第二十一號
 第二十二號
 第二十三號
 第二十四號
 第二十五號
 第二十六號
 第二十七號
 第二十八號
 第二十九號
 第三十號
 第三十一號
 第三十二號
 第三十三號
 第三十四號
 第三十五號
 第三十六號
 第三十七號
 第三十八號
 第三十九號
 第四十號
 第四十一號
 第四十二號
 第四十三號
 第四十四號
 第四十五號
 第四十六號
 第四十七號
 第四十八號
 第四十九號
 第五十號
 第五十一號
 第五十二號
 第五十三號
 第五十四號
 第五十五號
 第五十六號
 第五十七號
 第五十八號
 第五十九號
 第六十號
 第六十一號
 第六十二號
 第六十三號
 第六十四號
 第六十五號
 第六十六號
 第六十七號
 第六十八號
 第六十九號
 第七十號
 第七十一號
 第七十二號
 第七十三號
 第七十四號
 第七十五號
 第七十六號
 第七十七號
 第七十八號
 第七十九號
 第八十號
 第八十一號
 第八十二號
 第八十三號
 第八十四號
 第八十五號
 第八十六號
 第八十七號
 第八十八號
 第八十九號
 第九十號
 第九十一號
 第九十二號
 第九十三號
 第九十四號
 第九十五號
 第九十六號
 第九十七號
 第九十八號
 第九十九號
 第一百號

指令按

第一軍艦五口專機

官

經理局長
 主任局員
 局員

四十年四月十三日起案

副官

利格

吉川參事官

發信官

會計課長

第三部長

第四部長

部員

田

下以

櫻

0535

0533
0534

關部大修理及之件ヲ舩体部修理著
手方ノ件認許ス

明治四十年四月十八日

0536

海軍受四月九日
一四

司令官
機關長
參謀長
參謀
副官

海軍

舞工第二八號三〇三

日支

四月九日

艦吾妻船体機關部着手方認許

度上申

官房第一三八五號訓令有之候四十年度整備費
造船造兵及修理費造船及修理費支辨係海軍
艦吾妻船体及機關部復舊修理今回着手致
度候條御認許相成度此段上申候也

艦政本部

第四部長
第三部長
會計課長

福田 部 治四十年四月八日

舞鶴海軍工廠長中澤徳太郎

海軍大臣齋藤 實殿

官房第一六一七號

0537

4-11

艦政本部長



第三部長



第一部長



部長



製圖室



副官

古川 參事官



大臣

次官



昭和十一年四月廿二日起案

軍務局長



局員



經理局長



主任居員



指令案

横廠第二号ニ八軍艦朝日後部ヲラストプレート

官房第一六八五號ニ

0538

撤去、仲認許す

但軍事費造船及修造費配付豫算内ニテ支弁せし

明治四十年四月三十日

0539

艦政六部

第三部

會計課長

經理部

第三課長

横廠第二

四月二十二日

軍艦朝日 後部「ラストプレート」撤去方上申

軍艦朝日 上甲板十二吋砲口下「ラストプレート」前部ノ分ハ 錨鎖擦
擦ニ對シ水甲板ノ防禦トナシ 後部ノ分ハ 其必要ナク且接觸スル水甲
板ヲ腐蝕シ上甲板ノ水密ヲ侵害スル事甚ニク屢々之ガ修理ヲ要シ
有害ノモノト認候條右撤去方御認許相成度別紙工事方按重
量増減表相添此段上申候也

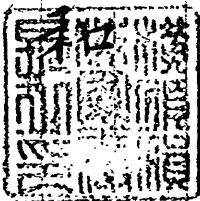
明治四十年四月十九日

横須賀海軍工廠長 松本

海軍大臣 齋藤 實 殿

官房第六八〇號

海軍



0540

先承知

軍

三三三三

銀撥
正水甲
守要
按重

廿二
三三

符

0540

先以テ貴部御意見
承知致度候也
御中
艦政本部第三部

本件申者ノ意見
日急政大
守要
艦政本部第三部
御中

0541

軍艦朝日後部プラスチック取除方

工事方案

上甲板後部プラスチックヲ撤去シ其跡ヲ

修理ス

右工事概算金貳百六拾陸圓八拾錢

工費金百四拾圓

内譯材料費金八拾圓

附屬費金四拾陸圓八拾錢

工事日子 拾日間

右

明治四十年四月九日

横濱海軍工廠造船部長代官尾野正生 署名

海軍

儀

供覽



艦政本部

第三部長

第四部長

會計課長

軍務局長

經理局長

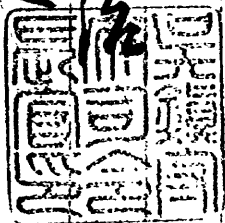
吳鎮第一号三號ノ二

報告

軍艦偶田舩体檢閲部修理等諸國上海口
ツクエント・エンゲニヤールینگ會社ニ命シ施行シタル旨
別紙偶田普第七臺號ノ通リ同艦長ヨリ報告
有之旨左ニ旨報告也

明治四拾年四月二十四日

吳鎮守府司令官山内善壽



海軍大臣齋藤實殿

局員

主任

海軍

五二〇

0543

岡田善七 一號

工務部

先任検査官

造船部

造船部

會計部長

經理部

船長

職員

本艦船体機関左記理由、通当地上海ボック工

シドエンジンヤリリング會社、余レ本年二月八日修理

改造ニ着手同三月十日竣工候條入貴明細書相

添付船造修試驗検査規則第五十二條ヨリ

此段報告候也

明治四十年三月十五日於上海



吳鎮守府司令長官山内萬壽治殿

四〇〇〇

墨第參三〇〇一號

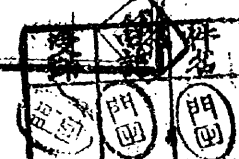
一號ノ二二

副官



563

明治四十年三月十八日



0544

船体部修理

「ヘッド」「フェアリーロード」及「ホーロードヘッド」修理

取附座脆弱ナルヲ以テ繫留中強風等除シ甚ダ

危険ナリ甲板裏面ヨリ鉄板ヲ以テ強ク附スルヲ要ス

ニリノリエーム修理

上甲板釘頭平滑ナルガタノ总体ニ於テ毀換セリ現

今ノ上ニ更ニ新規ノモノヲ張ルヲ要ス

ミラーニシグスタンション修理

構造軟弱ナルタメ自然屈曲ヲ来セリ之ヲ防グヘキ必要

ナル修理ヲ要ス

機関部修理

一、汽缶ダンパープレート「シールドプレート」及燃局煉凡

修理火熱ノタメ毀換甚シキ付キ

ニエンジンカウスター修理

取附座不良ナル多回転増加スルハ指示不正殆ンド使
用シ能ハガル付キ

機関部改造

一烟突改造

過熱ノタメ内筒凸凹甚シキノミナラズ烟突面積少ナ

ルタメ有効瓦斯逃出ノ恐アルヲ以テ艦政本部オ四

部長ヨリ送付ノ局面ヨリ改造

二航取機械改造

吸錐ノ経僅ニ二吋八分ノ三ニ過キガ主機回轉中ノ気圧

七十磅前後ニ至ルハ航機運転ニ支障ヲ来タス

多ク強渦流アル長江流域ニ於テ其危険計ルベカラ

カレモノアリ艦政本部ト協議済、上改造

入費明細表

一 船体部修理

一 貳百貳拾五兩

二 六百九拾七兩

三 四拾五兩

一 機関部修理

一 百四拾貳兩

二 八拾兩

一 機関部改造

一 五百四拾八兩

二 五百四拾兩

合計 貳千貳百七拾七兩

0547

供覽

監事局長

無事部

第四部長

第三部長

會計課長

軍令部長

14

特務

西鎮守府二九號一

進達

奉 船明石修理公試運轉成績表

提出候三付進達候也

明治四十年四月十七日

吳鎮守府司令長官 山内萬壽江

海軍省 印

次

海軍大臣 齋藤實殿

第三

成績表 印

海軍

0548

佐野

陸政本部

會計課長

海

局長

軍務局長

局員

案

吾邦開東之臨時測量任務、使用方々工事施行、
 件去ル三月二日官房才三九七號、ニテ訓令お
 成居及至同邦ハ才中、測量、使用とグ事奉青
 事奉方面測量、使用、
 即施行中、工事撥成ノ上、航海任務、服セシメ、
 有、及至存、在、信、上、格、定、之、通、事、進、行、セ、シ、ム、高、カ、合、船、備
 付、元、年、迄、機、測、器、之、測、量、機、器、之、要、急、材、備、付、セ、シ、ム、事、奉
 付、給、申、進、及、也

明治三十四年四月十二日

軍務局長

佐野

佐野

五七

4-18

0549

第五七七

前案ノツキ

案

別紙之通り、按て賀鎮守府兼隊長、申渡及
系付紙及は、通知也
明治二十年四月十三日

水部部長宛

軍務局長

海軍

件 0550

後

司令長官

参謀長

機關長

副官

参謀

五月廿一日

五三六

五月廿一日

供覽



別紙事件ニ對シテ隊第一四三號ニテ以テ認許
候条此段報告候也
明治四十年四月九日

村松

ホリトサリド

舞鶴鎮守府司令長官日高壯之丞殿



艦政本部

第三部長



第一部長



軍務局長



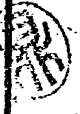
司令官



經理局長



主任局員



海

軍

0551

千歳第三九号

船体部修理上申

一、マリンデックの根修理

一ヶ所

理由、デッキの使用中指所が生じ、修理工を要す

二、大構へんムシグサの使用、アムム修理 二ヶ所

理由、へんムシグサの使用、アムム根折換せに修理工を要す

修理を要す

右のボルトナットは泊中至急修理致度候条御認

許あり別率明細書在番此故上存候也

明治四十年四月九日 北田一トサド

千歳艦長 山屋 他人

第三艦隊司令官 長官 河集院五郎殿

(別紙)

代理工事明細書

代理事項

工事日数

経費

ソニテリツル根代理

一日半

以於免磅

本橋へんじがな用アト

一日半

拾五磅

0553

12

供覽

海軍

吳鎮守府之五號

報

告

吉川

軍艦伏見松林機關部修理ヲ要シ施行
方在清國新立工場ノ依頼トスル旨別紙伏
見普第壹式及第貳式ノ電報
通函長ヲ指示有之候事此旨指示候也

明治四十年四月二日

吳鎮守府司令長官 山内善壽

吳鎮守府印

海軍大臣 齋藤實殿

付員

經理局長

軍務局長

會計課長

第四部長

第三部長

艦政本部

主任局員

見

深

海

軍

行印此官長印後土

0554

四九

先任検査官

造機部

小貫検査官

經理部

第一課長

第二課長

増文譯

補修蓋氣パイプ破損取付

取付造修検査規則 五十二条に依り為

工場に依り修理中 二十九日迄竣工

工事費額 百円、豫定

報告書

三月廿六日

手続漢口

付記取付

検査官

印

二二〇

一〇

吳鎮策六七七二號

三月廿六日

三月廿六日

官

印

受印

日記

印

印

印

0555

IMPERIAL GOVERNMENT TELEGRAPHS. (Delivery Form)

Station Kure Office No. 28 Address Shireichokan
 Received Time 0 35 Am Date 27/3 19 07
 By [Signature]

0556
 IMPERIAL JAPANESE TELEGRAPHS

Class A Original Office Dankow Remarks
 No. 656 Words 16
 Date 26/3 19 07 Time 2 30 pm

Idokijyokipuipu hasonkoukono
 samatagurutame hansenzushiu
 kensakisoku gojiumijyoniyō
 ritochikonjyonii itakushurichu

0557



工廠

先任検査官

造艦部長

造機部長

會計部長

經理部

伏見造船所より

船体機関修理報告

別紙ノ理由ニ依リ船船造修試験検査規則第五十二條ノ
上海私立船渠會社ニ委託シ船体機関修理相加入云付
工事日数及入費明細書相添ハ以テ報告仕修也

明治四十年三月十日

伏見艦長 井手元治



皇鎮守府司令長官 山内萬壽治殿

皇鎮守府第六五號

皇第參二〇一號 九



一月廿日 經由



海軍省庶務第二課



0558

海軍

船体ノ部

一、測鉛基ノ修理

理由 現在測鉛台位置低ク形小ニテ航行中測鉛施行ニ難

ク行動上不便不勘ニ付修理ヲ要ス

二、揚錨ノビス止修理

理由 ビス止ノ緒々薄弱ニシテ収錨ノ際非常ニ震動シ危険ノ

慮アルヲ以テ強固ニ修理ヲ要ス

三、収錨用具ノ修理

理由 収錨用滑車較輓等薄弱ノ由メ毀損ニテ使用ニ適

セ不尚ホ従来ノ者ニ収錨ニ不具合ニ付隅田全標

「カワトチエ」ニ交換ヲ要ス

四、貯所ノスカイライト止修理

理由 貯所ノスカイライト止不具合ノ由メ室内ノ熱氣発散シ

難ク甚熱甚シキ付修理ヲ要ス

五 鋪鎖ノ修理

理由、兩船鋪鎖中ノスネツトノ缺損スモノ夥シ艦ノ保安ニ

周スルヲ以テ修理ヲ要ス

六 浴室「セメント」ノ修理

理由、「セメント」急烈ニ生シ汚水侵入甲板腐敗ニ虞アリ以テ

修理ヲ要ス

七、スクリュー「周圍」艦底「ワッパ」上修理

理由、推進機ノ回轉ニ依リ生ス激動ノ爲メ其ノ周圍ノ艦

底「ワッパ」上緩シ水漏洩ニ付

八、兵員用食卓ノ脚杆及座全修理

貳個

理由、食卓ノ脚杆及座全毀損ニ付修理ヲ要ス

九、釣床格納所修理

理由、釣床格納所、鉄鋼破損、付修理ヲ要ス

0561

機内部

一兵貨室ヲ通過スル兩烟突外部包纏石綿帶修理 貳廉

理由 現在石綿包纏部上部約一呎ノ餘不足ニシテ兵貨室

天井ヲ燒損スルヲ甚シキニ付中

一各炭庫ニ温度計管取付修理

理由 各炭庫隔壁ニ温度計管ナキヲ以テ之レカ取付必要

ナルニ付中

一各罐ニ濃分計活嘴取付修理

理由 濃分計活嘴ナキヲ以テ濃分ヲ測定スルノ困難ナルニ付中

一各罐吐氣管用年ノ取付修理

理由 吐氣管取付ノ装置アルニ年取付部ニ年ナキヲ以テ

該部ノ修理必要ナルニ付中

工事日教

明治四十年二月廿六日
全 年三月八日竣工

日教十一日間

海軍

0565

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO.

LIMITED

TELEGRAPHIC ADDRESS:
"PAIHAM"

Shanghai, 28th February, 1962

0566

Commander,

H.I.J.M.Gun-Boat "Fushimi"

Sir,

In reply to your enquiry we herewith offer to execute the Repairs, as per enclosed Revised Tender of this date, on board the H.I.J.M.Gun-Boat "Fushimi" as follows:-

1st. DECK DEPARTMENT. Nine (9) Items. For the sum of Shanghai Taels: Six hundred and Five, (Tls:605.00).

2nd. ENGINE DEPARTMENT. Four (4) Items. For the sum of Shanghai Taels: Three hundred and Seventy-five (Tls:375.00).

Trusting to be favoured with your order to proceed with the work.

We remain, Sir,

Yours faithfully,

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.

David Cranston

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.,

— SHANGHAI, —

Dock Proprietors, Ship Builders, Engineers, Founders, Boiler Makers,
Electricians, etc.

REVISED TENDER &
SPECIFICATION OF REPAIRS
DECK DEPARTMENT

H. I. J. M. G. B. " FUSHIMI "

- (a) LEADSMANS PLATFORMS: Tails:
- Make and fit in place two Platforms
one on each side of foreend of battery
deck. To be made with angle steel frames
teakwood gratings, galvanized iron port-
able stanchions, platforms to be hinged
and fitted with pulleys and wire ropes
for hoisting and lowering. 274.00
- (b) ANCHOR DAVITS:
- Make and fit in place one (1) new
movable Anchor Davit 3-1/4" diameter, with
brass sockets for same, davit to be a little
longer than the present ones and two (2)
new sockets for other davit. 95.00
- (c) ANCHOR TACKLE:
- Supply thirty-six (36) feet 1/4"
Chain with two shackles and one (1) iron
block, & two (2) iron bands with rings
for lifting Anchor 75.00
- (d) GALLEY:
- Make new set of Firebars (8) and one (1)
new top ring. Make and fit a teakwood Sky-
light 2'-6" x 2'-0" to top of Galley. Electric
Fittings in way of Skylight to be

0567

(e) CABLE CHAINS:

Taels:

Make and fit Fifty (50) Studs to
Cable Chain. 40.00

(f) TUNNEL WELL:

Cut out six (6) Rivets and supply
and fit bolts, nuts and washers in place. 15.00

(g) MESS TABLES:

Make and fit one (1) new Stay with
brass Nut to one (1) table, repair one
(1) Stay on other table and replace deck
sockets. 10.00

(h) BATH ROOM:

Floor of Bath Room to be cemented. 6.00

(i) HAMMOCK RACK:

Between funnels on Battery Deck to
have the wire netting cut at centre on
both sides and portable rails fitted. 30.00

TAEELS: 605.00

100 = 73.2 received \$ 826.50

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.

David Cranston

伏見仕掛相塔 共標系額金九百廿有五圓六拾八錢
標系相塔墨銀百兩 付金百拾圓 割合

SHANGHAI, 28th February, 1907.

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.,

— SHANGHAI, —

Dock Proprietors, Ship Builders, Engineers, Founders, Boiler Makers,
Electricians, etc.

REVISED TENDER &
SPECIFICATION
OF REPAIRS TO
ENGINE DEPARTMENT.

J. M. " FUSHIMI "

Tals:

(a) FURNISH:

Asbestos composition on Panel casings
to be carried up to gravit, wood work on top of
battery deck in way of asbestos to be removed,
replaced and renewed as necessary. 240.00

(b) TEMPERATURE PIPES:

Make and fit four (4) Pipes to Coal
Bunkers with caps. 35.00

(c) SALINOMETER COCKS:

Supply and fit a salinometer cock to each
Boiler (2) to be fitted to blow down pipes. 40.00

(d) BOILER VALVES:

Make pattern, cast, machine and fit in
place two brass globe valves with caps to fit tee
piece on boiler and steam hose for cleaning tubes. 60.00

Tals: 375.00

軍艦伏見仕材相塔

換算相塔銀五元七角四分七厘 SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.
換算相塔銀五元七角四分七厘

Shanghai, 28th February, 1907.

6950

0250

(P) TEMPERATURE PIPES:

Replaced and renewed as necessary.

540-00

patented deck in way of separator to be removed.

Work called on Rivett's wood work on top of

separator condition on lower ceiling

(a) ~~REPAIRS~~

Leets:

0250

M. FUCHIMI

ENGINE DEPARTMENT.

OF REPAIRS TO

SPECIALIZATION

HEAVY LIFTING &

Electricians, etc.

Shanghai Dock & Engineering Co., Ltd. Dock Builders' Ship Builders' Engineers' Plumbers' Roller Drivers'

SHANGHAI CO.

THE SHANGHAI DOCK & ENGINEERING CO., LTD.

0288